

## 分析展 2011(第 49 回) / 科学機器展 2011(第 34 回) 出展製品詳細

開催日時	2011 年 9 月 7 日(水)-9 日(金) 10:00~17:00
会場	幕張メッセ国際展示場 〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1 製品展示ブース : 8A-503
展示製品	<p>全自動化学吸着分析装置 <a href="#">AutoChem II 2920</a></p> <p>高精度粒度分布測定装置 <a href="#">Elzone II 5390</a></p> <p>フロー式画像解析粒子径・形状測定装置 <a href="#">Particle Insight</a></p> <p>レーザー回折散乱式粒度分布測定装置 <a href="#">Saturn DigiSizer II</a></p> <p>高圧ガス吸着装置 <a href="#">HPVA-100</a></p>

### 全自動化学吸着分析装置 AutoChem II 2920

#### 触媒特性評価に最適の一台



AutoChem II 2920 は完全に自動化された測定装置で、非常に正確な化学吸着および昇温反応の研究を包括的に行うことができます。パルス化学吸着、昇温還元 (TPR)、昇温離脱 (TPD)、昇温酸化 (TPO)、および反応分析が実施できます。

### 高精度粒度分布測定装置 Elzone® II 5390

#### 粒子の体積を実測し、真の粒子径を提供



Elzone II 5390 は、世界唯一粒子の個数と体積を同時に測定できる電氣的検知帯法を採用しています。粒子形状の影響を受けずに、高精度で粒子数のカウント、粒子径分布測定をわずか30秒程度で測定することができます。Elzone II 5390 は、バイオテクノロジーから海洋研究、各種の品質管理まで、幅広い分野においてご利用されています。

## フロー式画像解析粒子径・形状測定装置 Particle Insight

### 粒子径だけではなく、形状も測定



Particle Insight は最新のフロー式画像解析装置です。粒子径だけでなく、形状も重要になる場合の用途に最適です。独自機能であるエンドユーザーに最大 28 個の異なる形状パラメータを提供できます。この機能により、設計した粒子に大きな影響を与える可能性のある形状パラメータを利用して、設計精度が向上します。

## レーザー回折散乱式粒度分布測定装置 Saturn DigiSizer® II

### 世界で最も多いディテクターを搭載



レーザー回折散乱式 Saturn DigiSizer II は、光散乱技術を採用し、最新検出技術で高分解能、高精度、優れた再現性を提供します。300 万以上のディテクターを搭載した最先端 CCD センサーにより粒子からの光散乱情報を高解像度のデジタル光散乱パターンを記録し、その光散乱パターンから Mie 理論に基づいた解析法で粒子径分布に処理されます。そのため Saturn DigiSizer II は業界最多のディテクターで高分解能と優れた再現性を実現しました。

## 高圧ガス吸着装置 HPVA-100

### 高圧ガス吸着を全自動に



ガス吸着分析装置 HPVA-100 は、定容量法を用いて、水素、メタン、および二酸化炭素などのガスを利用し、高圧吸着等温線を取得することができます。定容量は、サンプルを入れたセルに任意の量の吸着ガスを導入する方法です。サンプルが吸着ガスと平衡状態になると、最終平衡圧力が記録されます。次に、これらのデータを使用して、サンプルに吸着されたガス量を計算します。